

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー
岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄					合計（総人数）
前回の課題について取組みましたか？	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	
①	人	11人	3人	人	14人

前回の改善計画

・利用者との関わりや、話しをする機会を作り、いまの気持ちや利用方法について意向を随時確認する。得た情報は、ケアマネや他職員、家族もふまえて情報共有し、本人の気持ちを知ってもらい、気持ちに寄り添えられるようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・利用者とのコミュニケーションをとることににより、利用者本人の想いを汲み取った意向の確認をし、サービス提供できている部分もあるが、ケアマネ、他職種、家族との間で情報共有する機会が少なく、皆が共通認識を持った支援ができているとはいえない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄					合計（総人数）
	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	11	2		14
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	11	2		14
③ 本人がまだ慣れない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか？	1	13			14
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	11	2		14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者とのコミュニケーションや、関わりの中で想いを汲み取ったり、声を拾っている。
- ・ミーティングや職員会議を含め、職員間で情報共有ができています。
- ・連絡ノートを活用することで必要に応じて家族に報告できている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・サービス利用前に本人、家族、サービス事業所（ケアマネ、介護士）、福祉用具事業所等、利用者に関わるすべての関係者が集まる担当者会議を開催できていない。そのため、本人の意向がサービス内容に反映されず、思いがとりに残され、家族の意向が優先したサービス提供とされている。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ・サービス利用開始前には担当者会議を開催し、本人と家族、双方の想いや意向を確認し、サービスの提供をする。また、サービス内容については随時検討し、在宅での生活が続けられるよう支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月21日(18:00~19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	9人	4人	14人

前回の改善計画

・本人の「～したい」の意思が、家族とサービスピッチ提供側で決定していることがあるため、ケアプランの更新や新規作成された時には、カンファレンスおよび担当者会議を確実に行うようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・担当者会議を開催しても、本人の「～したい」という意向や想いが反映されていないことがある。そのため家族の意向によるサービス内容が決定されている。
・担当者会議が開催できない場合は、書面にて実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		6	7	1	14
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	8	1	14
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		2	11	1	14
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	7	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ミーティングや職員会議にて、各担当者により懸案事項として話し合うことで、本人の「～したい」という想いや、これからの課題が明確となり、職員間の共通認識を持つことができました。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・本人の「～したい」の目標が明確になっっておらず、目標を目指した関わりができていないことがある。
・新型コロナウイルスの影響により、担当者会議が行えず、書面での開催になることがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・本人の「～したい」の実現のために、日々の関わりを増やし、どのように実践できるか、職員それぞれの視点で考えていく。
・担当者会議開催前に、カンファレンスを実施し、ケアプランに反映できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月21日(18:00~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー
岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	4人	人	14人

前回の改善計画

- ・本人の以前の暮らしや基本情報は契約時や担当者会議で、できる限り情報収集をする。そのために、具体的にどのような情報が必要かを明確にし、ケアマネと介護士間でも情報交換を密にしていく。
- ・体調面や気持ちの変化は記録に残し、ミーティングや職員の連絡ノートでの情報共有、家人への口頭や電話連絡は継続する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ケアマネと介護士間の情報共有が不足している。
- ・利用者の状態の変化については、連絡ノートへの記入だけではなく介護士が直接、家人に口頭や電話で伝えることができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			11	3	14
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	10			14
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	5	1	14
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	13			14
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	9	4		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアマネを通し、以前の暮らし方や基本情報について知ることができ、情報共有ができた。
- ・体調の変化や、気持ちの変化についてはミーティングや記録に残し、情報共有ができています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・介護士が担当者会議に参加できないことがあり、家族、ケアマネとの情報共有をする場がなく、以前の暮らし方や、本人の自宅での様子を把握できていない。
- ・自宅での様子を知らせてくれない家族もいるため、体調面や気持ちの変化等の情報が明確ではない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・本人の以前の暮らし、基本情報を得るさいには、事前にケアマネと介護士間で具体的にどのような情報が必要かを相談する。
- ・体調面や気持ちの変化は記録に残し、ミーティングや職員の連絡ノートでの情報共有、家人への口頭や電話連絡は継続する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月21日(18:00~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー
岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄				
よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	8人	14人

前回の改善計画

・地域との関わりがなくならないように、その人にとって何が必要なか、どのように支援すれば地域資源の活用につながるかを考える。また、個別外出支援は継続する。
・こちらから地域の行事等に出向き、地域での暮らしを継続できるよう支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・新型コロナウイルス感染拡大の為、個別外出支援は行われていない。そんな中でも、地域資源を活用した支援を行えたケースもあった。
・地域行事は中止になったが、感染症対策を講じた上で、少人数で学校や保育園との交流を実施することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄				
よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	7	7		14
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	6	6	2	14
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのような過ごしているか把握していますか?	1	13		14
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		10	4	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・保育園や小学校との交流は少人数で、実施することができた。
- ・住み慣れた地域との関わりを切らないように、支援することができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新型コロナウイルス感染拡大により、地域行事の中止、個別外出支援が実施できなかった。
- ・事業所中心のサービスの提供になり、地域との関わりや、今までの関係性が築けなくなっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域との関わりがなくならないように、その人にとって何が必要なか、どのように支援すれば地域資源の活用につながるかを考える。また、個別外出支援が継続できるように、事業所で基準を決める。
- ・こちらから、地域の行事等に出向き、地域での暮らしを継続できるよう支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式

5. 多機能性ある柔軟な支援

実施日 令和2年12月21日(18:00~19:00)

メンバー 岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計(総人数)	
①	前回の課題について取組みましたか?	人	6人	7人	1人	14人					

前回の改善計画

・本人にとって必要なサービスを、利用者本人、家族、ケアマネ、介護士、看護師等、様々な角度から探り、得た情報をもとに職員会議で話し合い、担当者会議につなげていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・職員会議やミーティングのやり方を見直し、利用者本位のサービスを提供できるよう、話し合うことができました。
・家族の意向が中心になり、本人と家族の意向の違いがあった。担当者会議もあまり行えず、ニーズに合わせた柔軟なサービス提供ができたとはいえない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計(総人数)	
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	7	3	14					
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	11	2		14					
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	11	1		14					
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	12	1		14					

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・職員会議にて懸案事項を用いて、情報の共有、利用者本位のサービスについて話し合うことができている。また、ミーティングの内容を見直し、ケアマネや看護師、他職種からも意見を聞き、支援方法について話し合うことができている。
・日々の関りを密にし、利用者の声を拾い、支援につなげていくことができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・本人と家族の意向が一致せず、家族のニーズに合わせた支援が多く、柔軟なサービス提供ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・職員会議やミーティングで情報の共有をし、本人、家族、双方のニーズに合わせた柔軟なサービス提供ができるよう話し合い、担当者会議に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月21日(18:00～19:00)

6. 連携・協働

メンバー 岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	人	6人	8人	14人

前回の改善計画

・地域のイベントについて調べて参加することで、事業所の存在を知ってもらい、連携につなげていく。
・集団リハレク、カフェ柴等のイベント参加を通して、併設施設との交流を図る。また、連携項目についても検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、地域のイベントへの参加や交流、併設施設との交流も、ほとんどできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？		3	1	9	13
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	2	11	13
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？			3	11	14
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		4	5	5	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・地域との交流については、少人数での参加ができています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・新型コロナウイルス感染拡大により、地域との日常的な交流ができていない。
・併設施設との交流も、感染予防の観点から担当職員のみでの参加になった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・地域とのイベントや交流については、少人数にて参加できるようにし、地域との関わりが継続できるようにする。
・併設施設との交流、連携を図るためにも、イベント等は少人数や時間の工夫等をして参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月21日(18:00~19:00)

7. 運営

メンバー 岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄					
	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	3人	1人	14人

前回の改善計画

- ・苦情はミーティングや職員会議で情報共有し、迅速に対応し、改善策を考えていく。また、利用者や家族からの意見は継続してホワイトボードに記入する。
- ・アンケートの内容を検討、実施し、運営に反映させる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者または家族からの意見については、ミーティングや職員会議で情報共有し、改善策および統一事項を考えることができた。
- ・アンケートは実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄					
	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		10	1	2	13
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	10	1	1	14
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	6	1	13
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	7	3	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者、家族からの意見は、ミーティングや職員会議で話し合いの場をもち、対応策を考えることができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・運営推進会議も書面での開催となるが多く、地域の方から直接話を聞く機会が少なかった。
- ・意見等については、ホワイトボードに記載がなく、あまり活用できていない。
- ・アンケートは実施できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・利用者、家族からの意見は、ミーティングや職員会議、連絡ノートを活用し、情報共有を継続する。また、必要に応じて改善策や統一事項を掲示し周知徹底をする。
- ・アンケートを実施し、運営に反映させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月21日(18:00~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	6人	人	14人

前回の改善計画

- ・研修の情報提供だけでなく、個人の目標を立てる。時間外の内部研修については、継続して特養と連携し参加しやすいものにしていく。
- ・ヒヤリハットはその場限りにならないよう、ミーティングや職員会議で話し合い、再発防止に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・研修の個人目標を立てることができたが、外部研修は中止になるものも多く、今年度は3名の参加のみとなった。
- ・ヒヤリハットの内容については、当日のミーティングで話し合い、対応策を考えることができていたが、同様のヒヤリハットが続くことがあった。また、危険だと感じたことがヒヤリハットとして提出されていたことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6	3	3	13
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2		4	7	13
③ 地域連絡会に参加していますか		1	2	10	13
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか		9	4		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・研修の個人目標をたてることで、希望の研修に参加し、業務に活かすことができた。
- ・ヒヤリハットを提出することで、気づきを増やし、リスクマネジメントにも繋がった。
- ・半年間の事故報告やヒヤリハットの統計をまとめ、職員会議で再度振り返る機会をもつことができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・同様のヒヤリハットが続いてしまい、対応策が活かされていないことがあり、その場限りになってしまうことがあった。
- ・新型コロナウイルスによる影響や職員の都合により、積極的に研修への参加ができていない

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・外部、内部研修へ参加する機会を増やし、職員個々の質の向上とスキルアップを目指す。また、職員会議には可能な限り参加し、チーム全体で情報共有する場を持てるようにする。
- ・職員の気づきに繋がるよう、ヒヤリハットの提出を継続する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月21日(18:00~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 岡宮・笠井・西山・宮尾・山崎・清水
杉田・若林・太田・町田・北澤・米山
廣川・柳島・宮下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	3人	人	14人

前回の改善計画

- ・個人情報やプライバシーに関することは、なるべく事務所内で話しをする。事務所以外の場所では近くに利用者がいないか配慮する。
- ・定時でのトイレ誘導の時間は作らないので、利用者に合わせ声をかけていく。人まかせにならないよう、職員同士でも声をかけるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・個人情報、プライバシーに関することが、事務所以外や利用者がいる近くで話していることがある。
- ・利用者個々に合わせたトイレ誘導はできているが、人まかせになっていることがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	13	1			14
② 虐待は行われていない	13	1			14
③ プライバシーが守られている	3	10	1		14
④ 必要な方に成年後見制度を活用している		3	2	7	12
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	3	11			14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・トイレ誘導等は、個々に合わせた声掛けができている。
- ・個人情報を含む話は、なるべく利用者のいない所で話をする事ができている。
- ・身体拘束は行っていない。

できていない点

- 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- ・個々の時間に合わせたトイレ誘導は、人まかせになっていることがある。
- ・個人情報、プライバシーに関する話を利用者のいるリビングで話をしてしまうことがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・個人情報やプライバシーに関することは、事務所内で話をするよう徹底する。
- ・リビングにベットが配置されているため、利用者のプライバシー確保が課題である。リビングの環境整備に取り組む。

